

国士舘大学
 AO 型選抜 I 期のポイント
 体育学部
 体育学科／こどもスポーツ学科／武道学科／スポーツ医科学科

掲載している内容は、過去に実施されたものや受験生からの聞き取り調査をもとにまとめたものです。
 本年度の入試については、入試要項等でご確認ください。

◆出願書類の書式とポイント

- 書式：出願書類は皆、黒のボールペンで、自筆で記入する。出願基準証明書(2 枚)・学修計画書(2 枚)・面接票(1 枚)の3つ。

Three sample application forms for Kunita University AO type selection I period: 出願基準証明書 (Application Basic Certificate), 学修計画書 (Study Plan), and 面接票 (Interview Ticket).

- ポイント：面接は面接票を基に行われるので、学修計画書と面接票の内容に食い違いがないよう気をつける。

◆面接試験の形式とポイント

- 形式：個人面接 面接時間は約 10 分で、面接官は2 人。
 - ポイント：出願書類を基に質問される（特に面接票）。出願前には必ずコピーを取っておくこと。
- スポーツ医科学科は救急救命に関する専門知識も問われる。「救急救命士ができる特定医療行為」など。

昨年度の質問例

- ・ 志望理由 ・ 将来の夢 ・ 自己 PR ・ 高校の部活動について など

◆小論文の形式とポイント

小論文の課題は、体育学部内だけでなく、他学部とも共通である。

23年度入試の小論文の課題「食品ロスについて」

●形式：文章読解型（横書き・合計600字）

参考：22年度小論文課題(A4サイズ2枚)

小論文・総合4年用 A4(縦型)用 1302247

小論文

【問題】 以下の文章を読み、下の問いに答えなさい。

SNSトラブル防止は課題から

ロケテラの被害によりインターネットやSNS（ SNS ）の活用が減少しているが、子どもたちも例外ではないようだ。ゲームの普及により、ほとんどの4人に1人がインターネットやアプリを頻用しており、平日に1時間以上使う子どもは32%、高学年は43%を占めるという。また保護者の調査によると、ネット利用者のうち13～19歳の約半数がSNSを利用していると考えられている。

ネットやSNSは友人だけでなく親戚や知人からも情報収集やコミュニケーション、勉強などに活用しているようだ。さらに「親のスマホやパソコンに好奇心を持つようになった」「自分の将来を具体的に考えられるようになった」といったメリットを感じているのは驚きではない。

一方、ネットでも何らかのトラブルを経験したことがある中高生も40%以上に達する。具体的には「利用時間が長くなることによる目眩や眠気への支障」「知らない人からの不快なメッセージの受信」「不慮的な投稿を見つけた」などを挙げる回答が多かった。

わが子がトラブルに巻き込まれていることを徹底監視し、防げることができているだろうか。中学生で60%以上、高校生は90%以上がスマートフォンでインターネットを利用している。逆に過度な制限はなかなか難しいだろう。

トラブルを経験した中高生のうち、半数は友達や先生など周囲に相談して対処した割合は半数に満たない。しかしトラブルに陥った中高生が悩んだ手段としては「友達に相談」が50%と最も多く、「インターネットで解決策を調べた」の14%を上回っている点は確認しておきたい。

子どもがトラブルに巻き込まれたらまず冷静に相談し、親子で解決策を講ずるという対応がベストだろう。親は子どもの様子に目を配りながら注意し、リスクやトラブルの回避策や対策について情報収集を怠らねばならない。トラブル予防の

小論文・総合4年用 A4(縦型)用 1302247

ためにもネット利用について子どもと話し合い、利用時のルールを決めておくことも有効だ。

ネット側の要因で、約7割の親が子どもと遊び時間が増えたという。授業の時間を、わが子をトラブルに巻き込むための金銭や情報収集にあててはいかかろうか。

【出典】SNSトラブル防止は課題から 読経社出版（本書の発行日2024年4月9日）

【問題】 上の文章を読み、以下の問いに答えなさい。はじめに読者の立場を要約し、次いでその主張に対するあなたの考えをまとめ、論議800字で記述しなさい。

●ポイント：課題文の内容を的確に読み解く力が試される。体育学部以外の学部との共通問題であるから、必然的に普遍的なテーマの課題となる。それをいかに自分が志望する学科の観点から論じることがポイントとなる。